

---

# 不思議な雑貨屋さん

紫桜

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

不思議な雑貨屋さん

### 【Nコード】

N4420B

### 【作者名】

紫桜

### 【あらすじ】

悩みのある女の子が不思議な雑貨屋さんでぬいぐるみを買って…。

(前書き)

多分、心温まるお話になってると思います。

昔々？カーパスという名の河童のぬいぐるみがありました。カーパスは見た目はどこにでもあるただのぬいぐるみです。ただし他のぬいぐるみと違うのが、使命があることです。カーパスの使命は人間を幸せにすること。人間を幸せにすれば自分も幸せになります。そして今、カーパスは小さな雑貨屋さんに他のぬいぐるみ達と一緒に並べられています。

ここは、悩んでいる人達の前にしか現れない不思議な雑貨屋さん。ここでカーパスは生まれ悩みのあるお客さんに買われていきます。そして、今日も悩んでいる人が不思議な雑貨屋さんに来たようです。女の子は少しお店の中を見てまわっています、すると店の奥から店長さんがやって来て女の子に声をかけました。

『何かお探ですか？』

女の子は少しびっくりしています。

そして店長さんは言葉を続けました。

『この子なんていかがでしょう』

店長さんの手にはカーパスがいました。

『この子はきつと貴方を幸せにしてくれますよ』

店長さんにはっこりと笑うと女の子にカーパスを渡します。

『毎日この子を持ち歩いて下さいね。』

そして女の子は笑顔でカーパスを買って帰っていきました。

カーパスを買った女の子は、店長さんに言われたとおり毎日持ち歩きました。

この女の子は人と上手に付き合うことが出来ません。

なので友達が居ないのです。

女の子は人と話す勇気が無い、だから学校ではいつも独り。クラスでは『暗い子』と言われ誰も近づきません。

それでも、何人かは話しかけてくれるのですが、女の子は逃げてしまいます。

そして必ず校庭の隅で絵を描くのでした。

ある日、いつもの様に絵を描いていると男の子が話しかけてきました。

女の子はいつもの様に逃げました。

カーパスは女の子のポケットから落ちました。

男の子はそれに気づきカーパスを拾い女の子を追い掛けましたが、ついに諦めてしまいました。

女の子は家に帰りカーパスが無いことに気づき必死に探しました。家にはありません。

女の子は家を飛び出し、学校に戻りました。

最初に教室、次に校舎全体を探しましたがカーパスは見付かりませんでした。

女の子は一生懸命探して最後に校庭を探しました。

自分が居た所全て探しましたが見付かりません。

外は暗くなり、仕方なく家に帰るところにしました。

校門の所に来ると後ろから声をかけられました。

女の子が振り返ると、そこにはさっきの男の子が立っていました。

女の子は逃げようとしたが、腕を捕まれて逃げられません。

『待って！これ君のでしょ？』

男の子の手にはカーパスがありました。

『昼間君が逃げたとき、落としていったんだ。だから返そうと思って追い掛けたんだけど君が逃げちゃったから明日返そうと思ってたんだ。』

男の子は逃げた女の子を責めるどころか、優しく話しかけてくれる

たのです。

そんな男の子の態度に女の子は逃げるのを止めて『ありがとう』とお礼を言いました。

男の子は『君、いつも独りで校庭で絵を描いているでしょ？僕も絵を描いているんだ。だからこれからは一緒に絵を描かないか？二人で描いた方が楽しいし、絵も上達すると思うんだけど。』  
女の子はしばらく黙っていましたが、うんと笑顔で頷きました。

こうして女の子に初めての友達が出来て幸せになりました。

そして、カーパスの使命は終わりカーパスも幸せになりました。

(後書き)

読んで下さってありがとうございます。  
カーパスはわかる人にはわかります。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4420b/>

---

不思議な雑貨屋さん

2010年10月10日04時25分発行